

## いばらきの景⑰ 百段階段（大子町）

### ○百段階段



大子町の町並みを一望できる常陸大子駅に程近い高台に、十二所神社参道の階段「通称 百段階段」があります。古くから町の人々の生活を見守ってきた十二所神社。その神社に続く参道は「百段階段」と呼び親しまれ普段は近くの小学校の子どもたちの通学路として、また、町の人々の生活路として使われています。

昔ながらの古い建物や歴史・文化が数多く残る大子のノスタルジックな町並みの中心にある百段階段では、毎年桃の節句間近の週末、約1,000体あまりの雛人形が飾られる一日だけの行事「百段階段 ひなまつり」が行われています。



詳細は、レトロ商店街の情報を発信する「大子デパート」のホームページをご覧ください。

## いばらきの景⑱ 静峰ふるさと公園（那珂市）

### ○静峰ふるさと公園



静峰ふるさと公園は、昭和40年に静神社西側の丘陵地をそのまま活かして造成された約12haの公園で、日本さくら名所100選に選ばれた八重桜の名所として知られています。

春に咲き誇る約2,000本の八重桜やソメイヨシノをはじめ、ツツジ、アジサイ、ウメ、モミジなどが植えられており、季節ごとに植物をご覧ください。

また、幼児用遊具、健康器具、親水施設、ノルディックウォーキングコース、グラウンド・ゴルフ場も整備されており、年間を通して多世代で楽しめる公園となっています。





## いばらきの景⑱ 水戸学の道（水戸市）

### ○水戸学の道



「水戸学の道」の愛称を持つ弘道館・水戸城跡周辺には、日本遺産である弘道館をはじめ、復元整備された水戸城大手門等、水戸の歴史を今に伝える歴史的資源が多く存在しています。

令和3年6月に復元された水戸城二の丸角櫓では、水戸城の歴史に関する資料等が見学できます。

また、水戸城大手門や水戸城二の丸角櫓等では、夜間にライトアップが行われ、昼間とは違った景色を楽しむことができます。

## いばらきの景⑳ 國王神社（坂東市）

### ○國王神社



平将門公を祭神とする神社で、平将門公の三女如藏尼が公の33回忌に父の姿を刻んだとされる座像が御神体となっております。拜殿・本殿・座像は県指定文化財となっており、茨城観光100選の一つとなっております。

